

ホームページ担当者会議(第2回)議事録

開催日時 令和6年12月23日(月)13時～14時45分

場所 鯨城学園8階第2講義室

出席者 14区HP担当者(欠席 港区、緑区) 会長、総務幹事4名

議事

1.ホームページ閲覧状況報告

鯨城会ホームページ調査(訪問者数・活用状況)配布資料に基づき説明

訪問数(1日当たり)がアップしている、港3.1倍(事前提出)、南2.7倍、中1.6倍に説明を受ける。

- ・南区 広報を中心に行事等の記事を収集し、HP掲載件数を増やしてきた。掲載の紹介はLineグループ(会員の約半数参加)に南鯨城会(こなみ会)のURLを貼り付けして、タップするだけでHPにアクセスするようにした。このことでほとんどのLine会員が訪問するようになった。
- ・港区 スマホのポータルサイトを作成、カレンダーの利便性について説明している。高齢の会員はスマホへの苦手意識があるように思われる。
- ・中区 新会員37期生が掲載担当を担ってくれたことにより、掲載件数が増加している。

2.8月からリリースしているHPバージョンアップ版の今後の改善について

鯨城会HP改善提案のPP及び配布資料に基づき、中村区から説明

- ・改善内容は、スマホの画面の改善案、お知らせの活用案、スケジュールHPについて提案。

※スマホの画面改善にお知らせなどのアイコンをタップすると画面が移行する方法もいいのではないかとの提案があった。

※改善提案については、令和7年1月末までに、幹事高島洋一のメールに送信することとした。

3.訪問者数が高い数値で継続されている、千種区、守山区の活用状況を説明

- ・千種区はHP掲載可能人員を複数人おいている。会長以下役員などにHPに掲載したことの案内をして、各会員へのHP訪問を後押ししてもらっている。
- ・守山区はLineグループ(26人)に記事をアップしてもらい、管理画面ID保有の6名がHPに掲載している。

4.その他

- ・熱田区もLineグループを活用している。
- ・昭和区は会員全員に周知するために、紙での配布も実施している。
- ・個人情報関連は、氏名など掲載する場合は本人の同意を求めることが必要。
- ・Lineグループの場合個人的な投稿をしないように注意喚起が必要。

以上

作成 高島洋一総務幹事